

# 倉敷用水・倉敷川(酒津～藤戸)の水質環境調査結果(第1回)

調査日時 平成19年7月8日(日) 午前9時18分 ～ 午後5時30分

天候: 曇時々晴

水路・河川	調査地点	気温(℃)	水温(℃)	透視度(cm)	水深(cm)	川幅(m)	水の流れ(m/s)
倉敷用水	酒津	28.0	21.8	50cm以上	50	4.6	0.59
	大原農研南	31.0	20.7	50cm以上	25	3	0.83
渋江水路	大原農研南	29.8	23.4	50cm以上	18	3.52	0.59
倉敷川	大原美術館前	28.5	21.9	50cm以上	90	10.5	-
	高砂橋	30.5	22.6	50cm以上	143	10.3	-
	入船橋	29.5	25.0	50cm以上	60～90	約6	0.21
	親水公園	26.8	22.4	50cm以上	170～180	約6	0.23
	小瀬戸橋	29.0	21.9	50cm以上	120～150	約15	0.11
	盛綱橋	29.0	23.3	30cm	265	約40	0.12

(単位: mg/L)

水路・河川	調査地点	COD	窒素(アンモニウム態)	窒素(亜硝酸態)	窒素(硝酸態)	りん	pH	電気伝導度 μS/cm
倉敷用水	酒津	4	0.2	0.005	1	0.05	6.0	134
	大原農研南	4	0.2	0.005	1	0.1	6.4	131
渋江水路	大原農研南	10	0.2	0.005	1	0.05	6.4	137
倉敷川	大原美術館前	4	0.2	0.005	1	0.02	6.4	150
	高砂橋	50	0.2	0.005	0.5	0.1	6.4	149
	入船橋	20	0.2	0.005	0.2	0.1	6.4	141
	親水公園	10	0.2	0.005	2	0.2	6.6	183
	小瀬戸橋	10	0.2	0.01	2	0.2	6.4	184
	盛綱橋	50	0.5	0.02	0.5	0.2	6.4	193

バックテスト等による簡易計測

(単位: mg/L)

水路・河川	調査地点	COD	BOD	SS	全窒素	全りん	pH
倉敷川	入船橋	3.8	1.7	15	1.14	0.094	8.1

計量証明事業所による分析結果

## 倉敷用水・倉敷川(酒津～藤戸)の水質環境調査結果(第1回)

調査日時 平成19年7月8日(日) 午前9時18分 ～ 午後5時30分

天候: 曇時々晴

### 感覚項目(第1回)

水路・河川	調査地点	水の色	濁り	川底の色	水の臭い	底泥の臭い	周囲の臭い
倉敷用水	酒津	無色	なし	水草色	なし	なし	なし
	大原農研南	無色	なし	灰色	なし	なし	なし
渋江水路	大原農研南	無色	ほぼなし	灰色	なし	なし	なし
倉敷川	大原美術館前	深緑色	なし	砂・水草色	なし	なし	なし
	高砂橋	灰緑色	ほとんどなし	深緑色	なし	なし	なし
	入船橋	灰緑色	半透明	灰緑色	少し臭い	少しヘドロ臭	少し臭い
	親水公園	深緑色	半透明	見えない	少しヘドロ臭	砂地無臭	なし
	小瀬戸橋	深灰緑色	有り	見えない	少しヘドロ臭	ヘドロ臭	少しヘドロ臭
	盛綱橋	深灰色	かなり濁っている	見えない	ヘドロ臭有り	かなり臭い	ヘドロ臭

## 川底の状況(第1回)

水路・河川	調査地点	土	ヘドロの有無	砂(0.6-2mm)	礫(2mm以上)	石	木杭	コンクリート
倉敷用水	酒津	なし	なし	有り	有り	有り	なし	不明
	大原農研南	なし	なし	有り	なし	なし	なし	有り
渋江水路	大原農研南	なし	なし	少量	なし	なし	なし	有り
倉敷川	大原美術館前	なし	なし	有り	なし	なし	有り	なし
	高砂橋	なし	少し有り	有り	なし	なし	なし	なし
	入船橋	なし	有り	有り	有り	有り	有り	なし
	親水公園	不明	有り	少量	不明	不明	有り	なし
	小瀬戸橋	不明	有り	不明	不明	不明	なし	なし
	盛綱橋	不明	有り	不明	不明	不明	なし	不明

## 護岸の状況(第1回)

水路・河川	調査地点	土	石積み	コンクリート	植栽	その他
倉敷用水	酒津	有り	なし	有り	有り	コンクリート 護岸底には、 砂が4～5cm
	大原農研南	なし	なし	有り	なし	コンクリート 護岸
渋江水路	大原農研南	一部有り	なし	有り	なし	コンクリート 護岸
倉敷川	大原美術館前	有り	有り	有り	有り	
	高砂橋	有り	有り	有り	有り	石積みコンクリート
	入船橋	拮抗帯の中	なし	有り	なし・偽木	
	親水公園	拮抗帯の中	なし	有り	有り	拮抗帯に雑草
	小瀬戸橋	草	なし	有り	有り	カヤ・ヨモギ
	盛綱橋	なし	なし	有り	有り・藤棚	ガードパイプ

## ゴミの状況(第1回)

水路・河川	調査地点	空き缶	空きビン	ビニール	かみくず	発砲スチロール	たばこの吸殻	その他
倉敷用水	酒津	1	なし	なし	少々	なし	1～2	
	大原農研南	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
渋江水路	大原農研南	7～8	なし	2	少し	なし	ほぼなし	
倉敷川	大原美術館前	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
	高砂橋	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
	入船橋	2～3	4～5	2～3	3～4	1	少し	
	親水公園	5～6	4	5～10	5～10	なし	10～20	ゴミの袋、割合たくさん有り
	小瀬戸橋	4～5	3	2	不明	なし	不明	
	盛綱橋	2～3	5～6	5	2～3	なし	拵杭帯に点在 水の中にも多い	食物くずなどが流れている。拵杭帯もコンクリートなので、清々しい感じはしない。

生物指標(第1回)

水路・河川	調査地点								
倉敷用水	酒津	水の中	魚類	ヌマムツ	ヤリタナゴ	流れが速く確認できない。			
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類	カワニナ	シジミ類	トナリササハ	イシガイ	チリメンカワニナ	マツカサガイ
		護岸	植物	エビモ	セキショウモ	ササバモ			
			植物	瀬音が大変気持ちがいい。護岸に土があり、周辺住民が庭木や花を植え、大変感じよく整えている。					
	大原農研南	水の中	植物	ビワ	イチジク	柿	ムクゲ	ユキヤナギ	ブドウ
			鳥類・動物	ツバメ	カワセミが来るらしい。				
			魚類	流れが速く確認できない。					
			甲殻類						
			は虫類	タンスイカイメン					
			貝類	カワニナ	シジミ類				
渋江水路	大原農研南	水の中	植物						
			護岸	植物					
			植物						
			鳥類・動物						
		水の中	魚類	カマツカ	ギンブナ	ヌマムツ	コウライモロコ		
			甲殻類	スジエビ					
			は虫類	カワニナ	シジミ				
			貝類	たいへんたくさんのカワニナがいる。1㎡に700匹以上、ホタルの生息には充分なエサ。					
高砂橋	大原美術館前	水の中	植物	三方コンクリートだが、川底に少量の砂と水藻。					
			護岸	植物	雑草				
			植物	セイタカアワダチソウ	ヘクソカズラ	ヨモギ	ススキ		
			鳥類・動物						
		水の中	魚類	アブラボテ	カワムツ	コイ	オイカワ		
			甲殻類	スジエビ					
			は虫類						
			貝類	カワニナ					
	高砂橋	水の中	植物						
			護岸	植物	桜	もみじ	柳	萩	
			植物						
			鳥類・動物						
		水の中	魚類	コイ	コウライニゴイ	ギンブナ	ゲンゴロウブナ	ヨシノボリ類	
			甲殻類	スジエビ					
			は虫類						
			貝類						
		護岸	植物						
			植物	芝	萩	柳	シーバ	タンポポ	
	高砂橋	岸辺	植物						
			鳥類・動物	クロアゲハチョウ					

倉敷川	入船橋	水の中	魚類	オイカワ	底にはヘドロ、中間には粗い砂(美観地区からの砂?)				
			甲殻類	スジエビ					
			は虫類	タニシ類	カワニナ	サカマキガイ			
			貝類	カワニナがたくさんいる。ホタルは生息できる。					
		植物	オオカナダモ	水の中はきたないが、ほぼ底はうっすらと見える。					
		護岸	植物	雑草	川の西隣の拮抗帯の中には雑草が生い茂っている。				
	岸辺	植物	藤棚	敷石の間からも草が生えていて、いい施設なのにまったく人影がない。					
		鳥類・動物	モンシロチョウ	直射日光がまぶしく、大きな木陰がほしい。					
	親水公園	水の中	魚類	コウライモロコ	オイカワ	ヤリタナゴ	コイ	オオクチバス	
			甲殻類						
			は虫類	クサガメ					
			貝類	マルタニシ					
		植物	オオカナダモ	ホザキノフサモ					
		護岸	植物	タデ	ヘビイチゴ	ヒメジョオン	雑草多い		
		岸辺	植物	藤棚	桜	柳	ネムノキ	サザンカ	アジサイ
			鳥類・動物	イトトンボ	アゲハチョウ類	モンシロチョウ	ハイイロセキレイ	キジバト	
	小瀬戸橋	水の中	魚類	ギンブナ	ヨシノボリ類	オオクチバス27cm	タモロコ	コウライモロコ	カワヨシノボリ
			甲殻類	スジエビ	コンクリート護岸なので、稚魚はたくさんいても、エサが不足している様子。				
			は虫類	たくさんの生き物が生息するためには、水辺に草が必要。(水草、石、ドロ、かくれ家)					
			貝類	タニシ類					
		植物							
		護岸	植物	ガマ	ミズアオイ	セリ	月見草	セイタカアワダチソウ	スギナ
		岸辺	植物	桜	珊瑚樹	ウバメガシ	茅	よもぎ	ヒメジオン
			鳥類・動物	シラサギ					
	盛綱橋	水の中	魚類	ヨシノボリ類	ヤリタナゴ	フナ	モロコ類	ハゼ	ボラ
			甲殻類	コンクリート護岸なので、稚魚はいても、水草が少ないため、エサになる物や、隠れ家が無いため、					
			は虫類	大きくなっていない。(オオクチバス以外は) 昔は、ナマズやカニ、ウナギ等が結構いたらしい。					
			貝類	スクミリンゴガイ	スクミリンゴガイの卵塊がたくさん護岸に付着している。				
植物									
護岸		植物	ヨモギ	ススキ	クサギ				
岸辺		植物	藤棚						
		鳥類・動物	イトトンボ	ハト					

# 倉敷用水・倉敷川(酒津～藤戸)の水質環境調査結果(第2回)

調査日時 平成19年11月24日(土) 午前8時46分 ～ 午後4時30分

天候: 晴

水路・河川	調査地点	気温(℃)	水温(℃)	透視度(cm)	水深(cm)	川幅(m)	水の流れ(m/s)
倉敷用水	酒津	17.0	10.0	50cm以上	28	4.6	0.17
	大原農研南	15.5	13.0	50cm以上	10	3.3	0.4
渋江水路	大原農研南	17.0	12.0	50cm以上	12	3.52	0.2
広瀬川	倉商グラント北	14.0	11.5	50cm以上	40	3.2	0.23
倉敷川	大原美術館前	14.5	11.0	50cm以上	70	-	-
	高砂橋	20.0	12.0	50cm以上	120	10.5	-
	入船橋	18.5	12.0	50cm以上	38	約6	0.1
	親水公園	16.0	13.5	50cm以上	110	約6	0.08
	小瀬戸橋	14.5	11.4	50cm以上	60	約15	0.08
	吉岡川合流点	11.0	10.0	50cm以上	60	約50	なし
	盛綱橋	7.0	9.0	40cm	180	約40	なし

(単位: mg/L)

水路・河川	調査地点	COD	窒素(アンモニウム態)	窒素(亜硝酸態)	窒素(硝酸態)	りん	pH	電気伝導度 $\mu$ S/cm
倉敷用水	酒津	5	0.2	0.005	0.5	0.02	6.6	199
	大原農研南	10	0.2	0.005	0.2	0.02	6.4	170
渋江水路	大原農研南	6	0.2	0.005	0.2	0.02	6.4	168
広瀬川	倉商グラント北	10	0.2	0.05	2	1	6.6	380
倉敷川	大原美術館前	5	0.2	0.005	0.2	0.02	6.4	141
	高砂橋	5	0.2	0.005	0.2	0.02	6.4	180
	入船橋	4	0.2	0.005	0.2	0.02	6.6	173
	親水公園	10	0.5	0.01	0.5	0.5	6.4	200
	小瀬戸橋	6	0.5	0.02	0.5	0.2	7	290
	吉岡川合流点	6	0.2	0.01	0.5	0.2	7	270
	盛綱橋	4	0.2	0.005	1	0.1	6.4	270

パックテスト等による簡易計測

(単位: mg/L)

水路・河川	調査地点	COD	BOD	SS	全窒素	全りん	pH
倉敷川	入船橋11/24	2.0	1.2	1.9	0.75	0.057	8.7

計量証明事業所による分析結果

## 倉敷用水・倉敷川(酒津～藤戸)の水質環境調査結果(第2回)

調査日時 平成19年11月24日(土) 午前8時46分 ～ 午後4時30分

天候: 晴

### 感覚項目(第2回)

水路・河川	調査地点	水の色	濁り	川底の色	水の臭い	底泥の臭い	周囲の臭い
倉敷用水	酒津	無色	なし	水草色	なし	なし	なし
	大原農研南	無色	なし	灰色	なし	なし	なし
渋江水路	大原農研南	無色	なし	灰色	なし	なし	なし
広瀬川	倉商グラント北	無色	なし	緑色	なし	なし	なし
倉敷川	大原美術館前	無色	なし	砂の色	なし	なし	なし
	高砂橋	薄い青色	なし	薄い黄色	なし	なし	なし
	入船橋	無色	なし	砂の色	なし	なし	なし
	親水公園	うすい灰緑色	なし・泡有り	灰緑色	なし	なし	なし
	小瀬戸橋	灰緑色	なし	灰褐色	なし	ヘドロ臭	なし
	吉岡川合流点	灰緑色	なし	ヘドロ色	なし	ヘドロ臭	なし
	盛綱橋	灰緑色	やや白濁	見えない	なし	ヘドロ臭	なし



## 川底の状況(第2回)

水路・河川	調査地点	土	ヘドロの有無	砂(0.6-2mm)	礫(2mm以上)	石	木杭	コンクリート
倉敷用水	酒津	見えない	なし	有り	見えない	見えない	少しあり	不明
	大原農研南	なし	なし	有り	なし	なし	なし	有り
渋江水路	大原農研南	なし	なし	有り	なし	なし	なし	有り
広瀬川	倉商グラウンド北	なし	なし	有り	有り	有り	なし	不明
倉敷川	大原美術館前	なし	なし	有り	多少	なし	数本有り	なし
	高砂橋	なし	なし	有り	なし	なし	なし	なし
	入船橋	なし	なし	有り	有り	有り	有り	なし
	親水公園	見えない	見えない	少量	不明	不明	有り	なし
	小瀬戸橋	見えない	有り	不明	不明	なし	なし	なし
	吉岡川合流点	ヘドロ状	多い	不明	不明	有り	有り	なし
	盛綱橋	見えない	有り・灰黒色	不明	不明	不明	なし	不明

## 護岸の状況(第2回)

水路・河川	調査地点	土	石積み	コンクリート	植栽	その他
倉敷用水	酒津	有り	なし	有り	野菜	
	大原農研南	なし	なし	有り	なし	
渋江水路	大原農研南	一部有り	なし	有り	なし	
広瀬川	倉商グラウンド北	一部有り	一部有り	有り	大きな木	雑草
倉敷川	大原美術館前	有り	有り	有り	桜・もみじ	
	高砂橋	有り	有り	有り	有り	
	入船橋	拮抗帯の中	なし	有り	なし	
	親水公園	拮抗帯の中	なし	有り	草刈り後	
	小瀬戸橋	一部有り	なし	有り	有り	
	吉岡川合流点	堤・公園部	なし	有り	部分的有り	雑草多い
	盛綱橋	なし	なし	有り	有り・藤棚	雑草

## ゴミの状況(第2回)

水路・河川	調査地点	空き缶	空きビン	ビニール	かみくず	発砲スチロール	たばこの吸殻	その他
倉敷用水	酒津	なし	なし	なし	少しあり	なし	なし	
	大原農研南	少し有り	なし	少し有り	少し有り	なし	なし	木の葉が川底に多い。水草有り。
渋江水路	大原農研南	少し有り	なし	有り	有り	なし	なし	藻の中に、ゴミが引っかかっている。
広瀬川	倉商グランド北	なし	なし	少しあり	少しあり	なし	なし	
倉敷川	大原美術館前	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
	高砂橋	少しあり	なし	なし	なし	なし	なし	
	入船橋	多い	多い	1	多い	なし	有り	
	親水公園	川底に多く沈んでいる		なし	なし	なし	なし	
	小瀬戸橋	多い	見あたらず	多い	見あたらず	見あたらず	見あたらず	自転車、リアカーなどゴミが多い。
	吉岡川合流点	多い	見あたらず	川底に大量	少々有り	少々有り	見あたらず	川底にブロック、タイヤ、バイク1台、自転車2台、石、傘、吉岡川・水門の所に大量のゴミ
	盛綱橋	なし	なし	なし	なし	なし	なし	

生物指標(第2回)

水路・河川	調査地点								
倉敷用水	酒津	水の中	魚類	ヤリタナゴ	流れが速く確認できない。				
			甲殻類	テナガエビ	スジエビ				
			は虫類						
			貝類	シジミ類	カワニナ	イシガイ			
		植物	セキショウモ	エビモ	ササバモ	オオカナダモ	水草が多い。		
	護岸	植物							
	岸边	植物	ビワ	イチジク	柿	ムクゲ	ユキヤナギ	ブドウ	
		鳥類・動物							
	大原農研南	水の中	魚類	ヨシノボリ類					
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類	カワニナ	シジミ類				
植物									
護岸		植物							
岸边		植物							
鳥類・動物									
渋江水路	大原農研南	水の中	魚類	ヨシノボリ類					
			甲殻類	スジエビ					
			は虫類						
			貝類	カワニナ(多い)					
		植物	水草が多い。						
		護岸	植物	雑草					
		岸边	植物	ヨモギ	セイトカアワダチソウ				
鳥類・動物									
広瀬川	倉商グランド北	水の中	魚類	メダカ					
			甲殻類	流れが速く確認できない。					
			は虫類						
			貝類	ヒメタニシ					
		植物	コケ類が繁茂						
		護岸	植物	セイトカアワダチソウ					
		岸边	植物	大きな木が1本(ホタルのための木陰に良い。)					
鳥類・動物									
	大原美術館前	水の中	魚類	コウライニゴイ	コイ	オイカワ			
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類	シジミ類	カワニナ				
		植物							
		護岸	植物	桜	カエデ類	柳	萩		
		岸边	植物						
	鳥類・動物	白鳥2羽							
		水の中	魚類	ギンブナ	コイ	コウライニゴイ	オイカワ	ヨシノボリ類	
			甲殻類	スジエビ	テナガエビ				
は虫類									

倉敷川	高砂橋		貝類						
			植物						
		護岸	植物	芝	萩	柳	桜	センダン	
		岸辺	植物						
	入船橋		鳥類・動物	鳩	スズメ	白鳥			
		水の中	魚類	ヨシノボリ	オイカワ	小魚	川底が砂で、魚の泳ぐ姿がよく見える。		
			甲殻類	カワニナ	シジミ類	ヒメタニシ			
			は虫類						
			貝類						
			植物						
		護岸	植物	雑草					
		岸辺	植物	藤棚	桜	柳			
			鳥類・動物						
	親水公園	水の中	魚類	川底の泳ぐ魚がよく見える。		ヤリタナゴ			
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類						
			植物						
		護岸	植物	雑草					
		岸辺	植物	藤棚	桜	柳	ネムノキ	サザンカ	アジサイ
			鳥類・動物						
	小瀬戸橋	水の中	魚類	ギンブナ	オイカワ	ワタカ	メナダ	コウライニゴイ	コイ
			甲殻類			(多い)	(54.5cm)		
			は虫類						
			貝類	タンスイカイメン多い					
			植物	ミズオオバコ					
		護岸	植物	雑草					
		岸辺	植物	ミズアオイ	桜	珊瑚樹	ウバメガシ		
			鳥類・動物	カヤネズミの巣					
	吉岡川合流点	水の中	魚類	ワタカ	ギンブナ	メナダ			
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類	マルタニシ	ドブガイ	ヒメタニシ	スクミリンゴガイの卵塊		
			植物						
		護岸	植物	雑草					
		岸辺	植物	ススキ	セイタカアワダチソウ	吉野桜	川津桜	ヨシ	ヨモギ
			鳥類・動物	アオサギ	セグロセキレイ	シラサギ	カイツブリ		
	盛綱橋	水の中	魚類	投網を投げても漁獲なし					
			甲殻類						
			は虫類						
			貝類	スクミリンゴガイの卵塊		タンスイカイメン			
			植物						
		護岸	植物						
		岸辺	植物	藤棚					
			鳥類・動物	すずめ					

( 6 ) 活動状況の新聞等記事資料

ホタルのお話を聞く会「ホタル飛び交う美観地区を夢見て」

< 5 > 2007 年 5 月 19 日(土)

リビングくらしき

倉敷川に美しいホタルの光を…

# 「ホタルの話を聞く会」

5月27日(日)午後3時から

蔵おこし湧々(わくわく)

<http://www.geocities.jp/kuraokoshi>

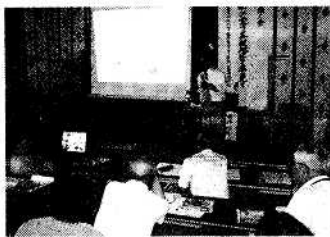
倉敷川の清掃活動などを行って、蔵おこし湧々が主催する「ホタルの話を聞く会」が、5月27日(日)午後3時～5時、阿智神社(本町)の参集殿で行われます。「ほんの20～30年前まで、美観地区周辺でもホタルが見られました。その後、環境変化によって見られなくなり、やがて、下水道や浄化槽の普及のおかげで、倉敷川の水質も徐々に回復し、ホタルが戻ってくるのも夢ではありませんが、当日は、「ホタル飛び交う美観地区を夢見て」と題して、日本ホタルの会会員で川崎医療福祉大学教授の梶田博司さんが講演。「ホタルについて知識を深め、自然環境について考えるきっかけになれば」とのこと。

当日は、「ホタル飛び交う美観地区を夢見て」と題して、日本ホタルの会会員で川崎医療福祉大学教授の梶田博司さんが講演。「ホタルについて知識を深め、自然環境について考えるきっかけになれば」とのこと。



梶田博司さん

H. 19. 5. 29 山陽



ホタル題材に環境講演会  
ホタルを題材に水辺環境を考える講演会が二十七日、倉敷市本町の阿智神社参集殿で開かれた。写真。

倉敷川の再生に取り組むまちおこしグループ「蔵おこし湧々(わくわく)」の主催で、川崎医療福祉大学の梶田博司教授が「ホタル飛び交う美観地区を夢見て」と題し講演した。梶田氏は、ホタルの生育には水やえさ、暗さなど厳しい条件が必要で、増やすのが難しい生物であることを説明。倉敷・美観地区周辺でも環境の変化で姿を消したが「下水道の普及などで水質が改善され、幼虫のえさであるカワニナが増えている。ホタル復活への希望はある」と語った。このほか、ホタルの発光メカニズムや種別、性別の見分け方などについて、参加者に分かりやすく話した。

(6) 活動状況の新聞等記事資料

シンポジウム「育てよう ふるさとの誇り 倉敷川」

倉敷川を中心とした街づくりを考えるイベント「育てよう ふるさとの誇り 倉敷川」(蔵おこし湧々主催、毎日新聞岡山支局など後援)が17日、

# ふるさとの川を育て街づくり

## 倉敷川を考えよう

講演やパネルディスカッション



倉敷川について意見を交わすパネリスト

倉敷市本町の倉敷公民館で開かれた。初めに吉備国際大政策マネジメント学部の村本茂樹学部長が「倉敷川に求められるもの」と題して基調講演。「倉敷川はかつては排水路。もともと高低差が少なく、流れがないためヘドロがたまりやすかった」などと倉敷川の歩みを解説。「今は堰の開閉実験などを行っている。まだまだ十分な部分もあるが、白い砂が戻ってきている。流れる川は街のシンボルだ」と話した。

続いて、市民団体「蔵おこし湧々」の石村陽子代表理事や浦上将人・国

土交通省岡山河川事務所長▽写真家の中村昭夫さんが参加したパネルディスカッションもあり、倉敷川を巡って意見を交わした。石村代表はホテルのすむ水辺など、理想の倉敷川のあり方をまとめた「私たちの夢」計画」を披露。「美観地区以南はまだヘドロも残っている。子どもが安心して水遊びのできる倉敷川にしたい」と呼び掛けた。

【石村 陽子】

## 倉敷川を憩いの場に

### 住民グループがシンポ

6/18 山陽

倉敷市的美観地区を流れる倉敷川の水質浄化や周辺整備を考えるシンポジウム(山陽新聞社など



(後援)が17日、同市本町の倉敷公民館で開かれ、倉敷川を市民憩いの場にしようとする住民グループ「蔵おこし湧々」が、同市の市民企画提案事業として開催。会場には約五百五十人が訪れ、基調講演した村本茂樹・吉備国際大政策マネジメント学部長をコーディネーターに、同グループの石村陽子代表、写真家の中村昭夫さん、浦上将人・国交省岡山河川事務所長が「まちの誇り 倉敷川」をテーマにパネルディスカッションした。

にしようと活動する住民グループ「蔵おこし湧々」が、同市の市民企画提案事業として開催。会場には約五百五十人が訪れ、基調講演した村本茂樹・吉備国際大政策マネジメント学部長をコーディネーターに、同グループの石村陽子代表、写真家の中村昭夫さん、浦上将人・国交省岡山河川事務所長が「まちの誇り 倉敷川」をテーマにパネルディスカッションした。

石村代表は「川沿いに遊歩道やトイレを整備しては」などと提案。中村さんは「魅力あるまちには川がある」とし、「地域の歴史、気質を大切にしたい」と述べた。浦上所長は「一人一人が身の回りに関心を持って取り組むことが大切」と訴えた。

倉敷市平田、吉原恒子さん(左)は「美観地区周辺の倉敷川が知らなかったが、下流のことなどいろいろ学べた。環境美化などに協力できることがあれば手伝いたい」と話していた。

(美濃政友)

(6) 活動状況の新聞等記事資料

第5回 親子で入ろう倉敷川 クリーン&ウォッチング

山陽新聞 2007年(平成19年)7月29日 日曜日

## 倉敷川に入って生物観察

倉敷川で生物観察やごみ拾いをする参加者



倉敷市の美観地区を流れる倉敷川で二十八日、川環境改善に向けたイベント「第五回親子で入ろう倉敷川 クリーン&ウォッチング」が開かれ、親子連れらが生物観察やごみ拾いをして倉敷川に親しんだ。

### 環境改善へ川底のごみも拾う 親子イベント

今橋から大原美術館前までの約二百メートルで水位が下げられ、幼稚園児や小学生と保護者ら約百人が次々と川の中へ。子どもたちは石垣のすき間に網を入れたり、泳いでいる魚の群を追って「エビがいるよ」などと歓声を上げていた。川底の清掃活動も行い、ビニールごみや空き缶などを拾い集めた。

捕まえた川魚や貝などについて、倉敷天城高の田賀辰也教諭が名前や特徴を説明。今回初めてアユも見つかり、参加者を驚かせた。

昨年参加した倉敷西小四年、長尾卓哉君からは「初めて見た魚もいて楽しかった。前より生き物が増えたと思う」と喜び、親子五人で川に入った倉敷市西阿知町、公務員佐々木典明さん(四七)は「昔は海の魚もすんでいたらと聞き驚いた。ごみも思ったより少なかった」と話していた。

同イベントは、倉敷川を憩いの場にしようと活

動している市民グループ「実際に入ってもらう」を「蔵おこし湧々」が開くとで川に親しみを促す「たい」と話した。

石村陽子代表(五五)は「もたらえる。住民が誇りに」(天津雄一郎)

19.7.29 毎日



本紙「倉敷・阿智神社移動支局」が開局中の倉敷市で28日、市民グループ「蔵おこし湧々」が「親子連れ100人参加」

### ゴミ袋手に清掃

倉敷川

親子連れ100人参加



倉敷川に入りゴミ拾いをする親子連れ。倉敷市で

子で入ろう倉敷川 クリーン&ウォッチング」を開いた。

同市・美観地区を流れる倉敷川に関心をもち、環境美化とともに川に生息する生物を観察するのが目的。親子連れ約100人がゴミ袋や網を手に、国登録有形文化財「倉敷館前」に集合し、普段は立ち入ることが出来ない倉敷川で40分間活動した。長男の正徳君(8)と参加した同市の会社員、大原正浩さん(35)は「普段は見下ろすだけの倉敷川ですが、入ってみると面白い。環境への取り組みなど子どもに対していい機会を持てたと思う」と笑顔で話した。

集めたゴミは毎日新聞提供の「ECO&CLEAN」ゴミ袋に入れ回収。採集した川魚は活動後、川へ戻した。【福沢光一】



## きれいな倉敷川再び

### 親子ら100人参加し清掃

倉敷市・美観地区を流れる倉敷川の浄化に取り組んでいる市民グループ「蔵おこし湧々」が28日、「親子で入ろう倉敷川 クリーン&ウオッチング」と題したイベントを催し、親子連れ約100人が川に入り、ごみを集めたり、小魚や川エビを採取したりして記録した写真。

倉敷川は美観地区の大原邸（同市中央1丁目）前を起点に児島湖に至る13・5キロ。昔は潮の満ち引きで海水が流れ込んでいたが、児島湖の堤防防潮止め工事で川を淡水化してからよどむようになつたとされる。高梁川の利用



水を分けてもらい、わずかな流れを維持しているものの、汚れが進行しているという。

市民グループの代表で、地元神社の宮司を務める石村陽子さん（54）

は6年前、川からの異臭を観光客に「恥ずかしいのか」と指摘された。これをきっかけに友人、知人に呼びかけ、川の浄化に立ち上がった。石村さんは「下流は

もつと水質が悪い。みんなが関心をもって立ち上げればきれいな倉敷川を取り戻すのも夢ではないかもしれません」と話している。



( 6 ) 活動状況の新聞等記事資料  
講演会「倉敷川の生き物たち」

H. 19. 9. 13 山陽

倉敷川の生き物  
テーマに講演会

16日、市芸文館

市民グループ「蔵おこし湧々」が十六日午後一時半、倉敷市中央の市芸文館で、講演会「倉敷川の生き物たち」を開く。

天城高の田賀辰也教諭を講師に招き、倉敷川に生息する魚の種類や生態、環境などについて話す。倉敷川の再生に取り組んでいる同グループの活動紹介や魚を入れた水槽の展示なども行う。

定員百五十人。入場無料。問い合わせは蔵おこし湧々の柳田さん(086-462-1777)。



H. 19. 6. 2 山陽

川に何ができるか考えよう

シンポジウム

「育てよう

ふるさと」の誇り

倉敷川」

蔵おこし湧々代表

石村陽子さん(五〇)

(倉敷市本町)

美しく、人々が憩える倉敷川を目指して活動する市民グループ「蔵



おこし湧々」が企画。十七日午後一時半、倉

敷市本町の倉敷公民館で開く。

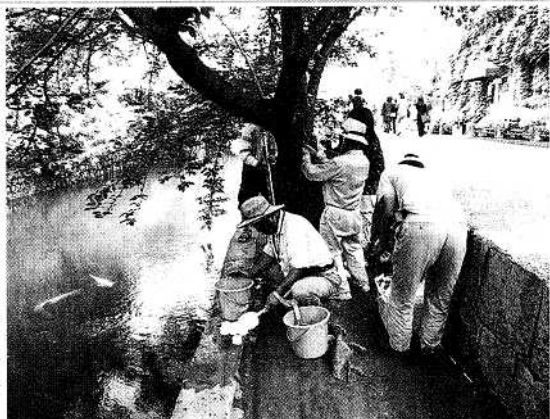
吉備国際大の村本茂樹政策マネジメント学部長が「倉敷川に求められるもの」と題して講演。続いて石村さんと写真家中村昭夫さん、国交省岡山河川事務所の浦上将人事務所長がパネルディスカッションする。

「美観地区など市街地を流れる川なのに、水質が悪く市民の関心も低い。ホタルが飛び交い子どもたちが水遊びできるようにするため、何ができるか参加者と考えた

阿智神社(086-425-4898)。

(則武由)

## 倉敷市民版



倉敷川の水質を調べる蔵おこし湧々のメンバー。28日、倉敷市中央の大原美術館前

## 倉敷川 環境調査

## 市民グループ「蔵おこし湧々」

## 下流ほど水質悪化

倉敷川の環境改善に取り組む市民グループ「蔵おこし湧々」は、生息する生き物の種類やごみの量などについて初めて行った環境調査の結果をまとめた。下流ほどごみが多く水質が悪化する一方、ホタルの幼虫のえさとなるカワニナなどの生き物が数多く生息する場所もあることが分かった。九月十六日に市芸文館(倉敷市中央)で報告会を開く。(則武由)

調査は八日、倉敷川の大原美術館(同市中央)前から盛綱橋(同市藤戸町天城)までの六地点と、水源となる高砂橋(同市本町)中ついで倉敷用水など川に、上流ではほとんど流入する用水路三地点の計がなかったものの、下流九地点で実施。水質汚濁の流の小瀬戸橋(同市八軒)程度を示すCOD(化学的酸素消費量)や盛綱橋では水面上

## 30種類の生物確認

空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻が浮き、へどろ臭がするなど汚れが目立った。倉敷用水から倉敷川の大原美術館前まで一帯中四、五メートルCODも、高砂橋から盛綱橋まではすべて下流の児島湖(同八・〇)に二〇〇六年度以上だった。

一方、ほとんどの地点でコイやフナがいたのをはじめ、倉敷川の入船橋や、川に流入する酒江水路の岡山大学資源生物学研究所南(同市中央)では、ホタルのえさになる

## カワニナなどの生息地も

カワニナが多数生息。親水公園(同市新田)周辺ではオイカワやナゴ、イシガメなども見つかり、約三十種類の生物が確認できた。

調査に協力した大城高の田賀良也教諭は「市中心部を流れる川としては生物の種類が多い印象」と言い、蔵おこし湧々の石村陽子代表は「下流ほど水質が悪いものの、ホタルが飛ぶ倉敷川も夢ではない。多くの人に倉敷川の美化を呼び掛けた」と話している。

蔵おこし湧々は、倉敷川を市民の憩いの場にしようと一九九九年に結成。二〇〇一年から水質調査や川に親しむイベントなど行っている。十一月にも同じ調査をして環境の変化を調べ予定。

H. 19. 7. 15 山陽

きれいだった  
倉敷川の水質

菅野光明 71

(倉敷市)

倉敷に「蔵おこし湧々」というボランティアグループがある。倉敷の街を活性化しようとスタートしたグループだが、現在は倉敷川をきれいにしようということに力を入れている。そのために倉敷川の現状を知ろうと先日、八人で倉敷川の調査をした。

参加者の中に大学教授や学生もおられ、その指導のもとに川の中の魚の名前や水草などを調べた。調査は倉敷川の八地点と水源である倉敷市酒津の九地点で実施。午前八時三十分から午後六時三十分までだった。

午前中は舟を借りて、川幅・水深・水温・気温・水質を計り、網で魚や水草をすくった。水質はCOD(化学的酸素消費量)をはじめ三通りの検査をしたが、思ったより

は汚れが少なかった。水の透明度ほどの地点も五十センチ以上あった。

この調査は十一月にも行い、比較検討する。将来的には水質浄化などの対策を講じてホタルのすむ川にし、市民が憩える倉敷川にしようというものだ。その一環として今月二十八日午前九時三十分～十一時二十分、大原美術館前の倉敷川の水を減らして「親子で入ろう倉敷川クリーンウォッシング」を開催する。

( 7 ) 関連資料

広報くらしきの記事

平成19年5月号



## 19年度市民企画提案事業決定！

市では、市民団体の皆さんが地域の課題を解決するために自主的かつ自発的に実施する活動で、市と協働で実施する公益的事業の提案を募集しました。18団体から応募があり、公開プレゼンテーション、市との調整協議や市民企画提案事業審議会の審査などを経て、14事業に決定しました。

●問い合わせ先 本庁市民活動推進課 ☎426-3107

### 1 ホタルの棲息できる自然環境の復元 倉敷ホタル愛好会

▶ホタルが繁殖できるよう河川を整備し、ホタルの幼虫を飼育し放流

### 2 地域の歴史・文化の保存、継承 中庄の歴史を語り継ぐ会

▶地域の財産である歴史を記録し、住民の手で次代の人に伝える。

### 3 「テーブルまび」に向けて NPO法人岡山マインド「こころ」

▶真備町の中で障害の当事者・家族を中心にお互いの違いを知り合い、協同企画を実施

### 4 川田壺江資料解説整備事業 川田壺江資料を読む会

▶玉島出身の川田壺江資料を解説し、その人物と業績を広く知らせる。

### 5 鷺羽山の景観を考え環境を保護する事業 鷺羽山の景観を考える会

▶鷺羽山の景観を維持するため、清掃活動や自然観察会を実施

### 6 高齢者軽スポーツリーダー養成講座 NPO法人スポーツライフ "91天城"

▶高齢者が手軽にできるスポーツを紹介し、日々の生活の中に取り入れる。

### 7 鬼復活活動を通じての子どもの健全な育成と地域活性支援事業 堀南青年の会

▶鬼面制作を通じ、子育てや地域活性化を推進する。

### 8 男女共同参画社会の実現をめざす意識の向上と啓発事業 イーブくらしきネットワーク

▶歌声とコントで伝える男女共同参画社会の実現をめざす啓発事業

### 9 障害児者と高齢者に対して地域活動支援事業 NPO法人いちご一会

▶障害児者と高齢者との交流サロンを作り、地域福祉に寄与する。

### 10 サントベルテン姉妹都市提携50周年記念 オーストリア・くらしき現代美術交流展 倉敷文化環境を考える会

▶倉敷とオーストリアの作家で交流展を開催しギャラリートークを実施

### 11 ITボランティア育成講習会の実施 ボランティアグループITふたば会

▶情報化社会に望まれる、基礎的事項を指導できるボランティアを育成

### 12 「みずしま夢Koi・Koi!」の踊りで、地域交流ふれあいづくり事業 水島おかみさん会

▶「水島夢Koi」を地域に広め、住民相互の一体感を醸成する。

### 13 倉敷の伝統舞踊を通じて地域の活性化を図る事業 NPO法人倉敷栄美寿会

▶倉敷の伝統的な傘踊りの舞踊を通じて高齢者と触れ合い、自立支援を目指す。

### 14 倉敷川の水辺に親しむ環境教育・水辺の再生事業 蔵おこし湧々

▶カワセミやホタルの住める川づくりのため、倉敷川の水辺の生き物調査を実施、清流保全のための市民活動を普及する。

### 「ひと、輝くまち 倉敷。」平成18年度市民企画提案事業報告会

●日時 5月27日(日)10時～

●場所 消防局庁舎4階講堂(白楽町162-5)

●問い合わせ先 本庁市民活動推進課 ☎426-3107

### 始まります！ 市民企画 提案事業

2 第1回ふるさと「中庄」と「六間川」  
5月26日(土) 野外セミナー…9時～12時、ニシナ福島店駐車場に集合。▷フォーラム…13時～15時、倉敷北公民館で。

●問い合わせ先 中庄の歴史を語り継ぐ会 ☎462-1549

14 ホタル講演会「ホタル飛び交う美観地区を夢見て」  
5月27日(日)15時～17時、阿智神社で。講師は梶田博司氏(川崎医療福祉大学教授)。定員約100人。無料  
●問い合わせ先 蔵おこし湧々(事務局は阿智神社社務所内) ☎425-4898

10 サントベルテン姉妹都市提携50周年記念  
オーストリア・くらしき現代美術交流展2007  
5月29日(火)～6月3日(日)、市立美術館第3展示室で。ギャラリートークは5月29日(火)10時～  
●問い合わせ先 倉敷文化環境を考える会 ☎462-8720

6 高齢者軽スポーツリーダー養成講座  
6月5日、12日、19日、26日(火)13時～15時、中山体育館で。対象は60歳以上。定員32人(先着順)。参加料500円  
●問い合わせ先 スポーツライフ "91天城(海見武氏) ☎429-0187

## わたしが主役 の まちづくり

### 「ひと、輝くまち 倉敷。」市民企画提案事業

市民団体などが自主・自発的に実施する公益的な事業の経費などを市役所が一部負担するものです。

●問い合わせ先 本庁市民活動推進課 ☎426・3107

### 蔵おこし湧々

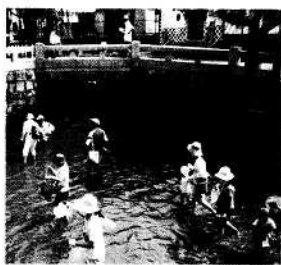
本町 12-1 ☎425・4898

倉敷川の水辺に親しむ環境教育・水辺の再生事業



代表理事 石村陽子さん た町になっていくと思います。

カワセミヤホテルのすめる川づくりのための講演会やシンポジウム、水辺の生き物調査などを通じ、未来を担う人づくりの輪が広がっていくことを期待しています。いい川、いい町、いい笑顔！



▲倉敷川に子どもたちの歓声が響きます。

### 親子ではいろう倉敷川クリーン&ウォッチング

7月28日(土)9時30分に美観地区の倉敷館(観光案内所)に集合。倉敷川に入って清掃した後、水中の生き物を網ですくって観察。要申し込み。親子50組(先着順)。ごみ袋・ゴム手袋・網・バケツなどの持参品あり。小雨決行。

●問い合わせ先 蔵おこし湧々柳田氏 ☎462・1777

### 水島おかみさん会

水島東常盤町 4-15 ☎446・0838

「みずしま夢 Koi・Koi！」の踊りで地域交流ふれあいづくり事業

昨年地元で誕生した「みずしま夢 Koi・Koi！」の踊り。一緒に踊ることで一体感を生み出し、商店街や地域の活性化、生きがいに貢献できればと思います。たくさんのイベントに参加して、見て、知って、親しんでいただこうと思っています。ケアハウスなどを慰問すると、自分たちも踊りたいという声が多く、シニアバージョンもつくりました。

振り付けはどれも簡単！音楽を聞くと心が浮き浮きして、自然に体が動いてきます。



代表 尾崎浩子さん



▲キッズバージョンも誕生。みんなで Koi・Koi！

### みんなで踊りましょう！

8月5日(日)の水島港まつりで、商店街パレードやコンテストに参加する人を募集。練習日時は7月3日(火)13時半～15時、6日(金)18時半～20時半、14日(土)13時半～15時、28日(土)13時半～15時、水島公民館第1会議室で。

●問い合わせ先 水島おかみさん会尾崎氏 ☎090・5262・6732

### 市民企画提案事業のお知らせ

#### 高齢者軽スポーツリーダー養成講座

自分の団体・地域に適した軽スポーツを見つけ、今後の活動に生かしてみませんか。対象は、原則として60歳以上の高齢者・地域団体のリーダー、軽スポーツに興味のある人。要申し込み

日時 7月6日、13日、20日、27日毎週(金)

場所 水島ふれあいセンター体育館

定員 32人(先着順)

参加料 500円(スポーツ安全保険料・資料代含む)

●問い合わせ先 海見氏 ☎429・0187

#### 川田甕江資料を読む会

川田甕江は幕末～明治期に活躍した玉島出身の漢学者です。「川田甕江資料を読む会」では、毎月第1・第3(火)に甕江の残した資料を解説しています。今回は、山田方谷が甕江に送った漢詩を解説します。会員も募集しています。

日時 7月17日(火)13時半～

場所 玉島図書館研修室

講師 小野敏也氏

●問い合わせ先 玉島図書館 ☎526・6011

平成19年6月号

#### 市民企画提案事業のお知らせ

「みずしま夢Koi・Koi!」をみんなで踊りましょう!

8月5日(日)の水島港まつりで、商店街パレードやコンテストに参加する人を募集。個人・団体でも可。練習日時は6月5日(火)13時半～15時、13日(水)18時半～20時半、23日(土)19時～20時半、水島公民館第一会議室で。

●問い合わせ先 水島おかみさん会 尾崎氏 ☎090-5262-6732



シンポジウム「育てよう ふるさとの誇り 倉敷川」

6月17日(日)13時半～16時、倉敷公民館2階大ホールで。入場無料。村本茂樹氏(吉備国際大学政策マネジメント学部長)の基調講演やパネルディスカッションなど。

●問い合わせ先 蔵おこし湧々(事務局:阿智神社社務所内) ☎425-4898



平成19年7月号



#### テレビ番組

55 倉敷 TSC テレビせとうち 23ch (地デジ7ch)

「倉敷ブランド」の倉敷いぐさを紹介

7月5日(木)14:55～15:00 再放送12日(木)14:55～15:00

ほっと&グッド倉敷 RNC 西日本放送 9ch (地デジ4ch)

次世代作家支援事業を紹介 7月8日(日)7:55～8:00

サタデー倉敷 KSB 瀬戸内海放送 25ch (地デジ5ch)

倉敷川にまつわる事業を紹介 7月14日(土)6:30～6:45

くらしきアイ RSK 山陽放送 11ch (地デジ6ch)

重点化政策事業について紹介 7月22日(日)6:30～6:45

市外局番 倉敷・船穂086 真備0866

15

平成19年9月号

#### 市民企画提案事業のお知らせ

高齢者軽スポーツリーダー養成講座

9月8日、15日、22日、29日(土)13時～15時、玉島公民館体育室で。対象は60歳以上。定員は32人(先着順)。参加料500円

●問い合わせ先 スポーツライフ'91天城(海見氏) ☎429-0187

講演会「倉敷川の生き物たち」

9月16日(日)13時半～15時半、芸文館アイシアターで。講師は田賀辰也氏(県立天城高校教諭)。入場無料

●問い合わせ先 蔵おこし湧々 ☎462-1777

「昭和・平成\*くらしきの歩み そして未来へ」～歌声とコントでつづる男女共同参画～

9月15日(土)13時半～16時、くらしき健康福祉プラザ5階プラザホールで。

●問い合わせ先 市男女共同参画推進センター(ウィズアップくらしき) ☎435-5750

ふるさと「中庄」と「小学校」

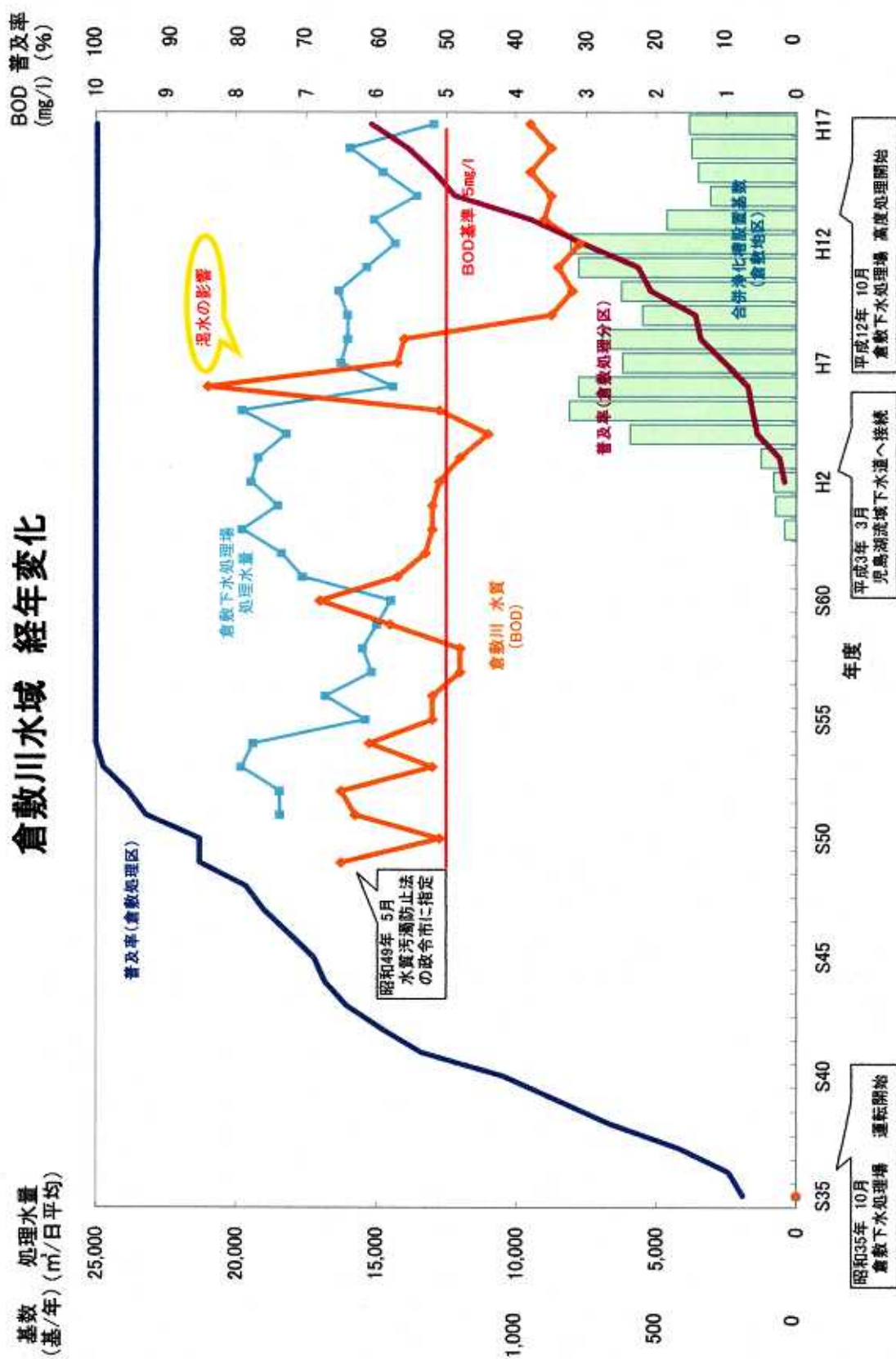
9月29日(土)。野外セミナー＝9時～12時、石碑と熊野神社散策。▷フォーラム＝13時～15時、中庄小学校の誕生。講師は大森立博氏、戸板啓四郎氏

●問い合わせ先 中庄の歴史を語り継ぐ会 ☎462-1549



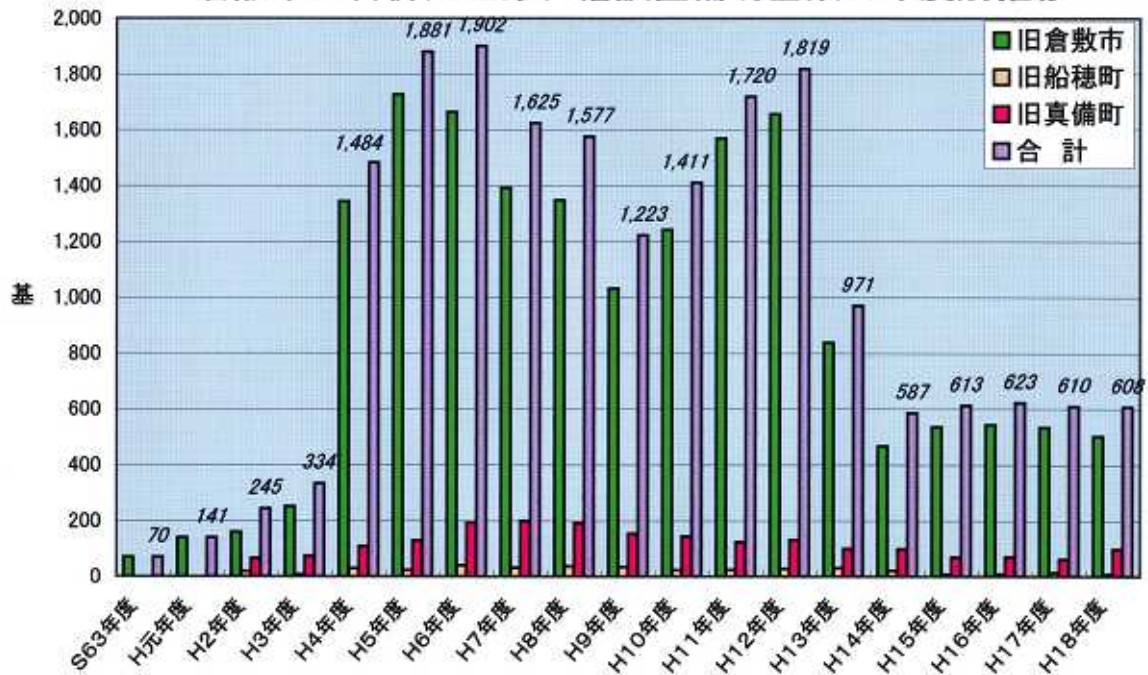
( 7 ) 関連資料

倉敷市下水道部の資料及びホームページの記事

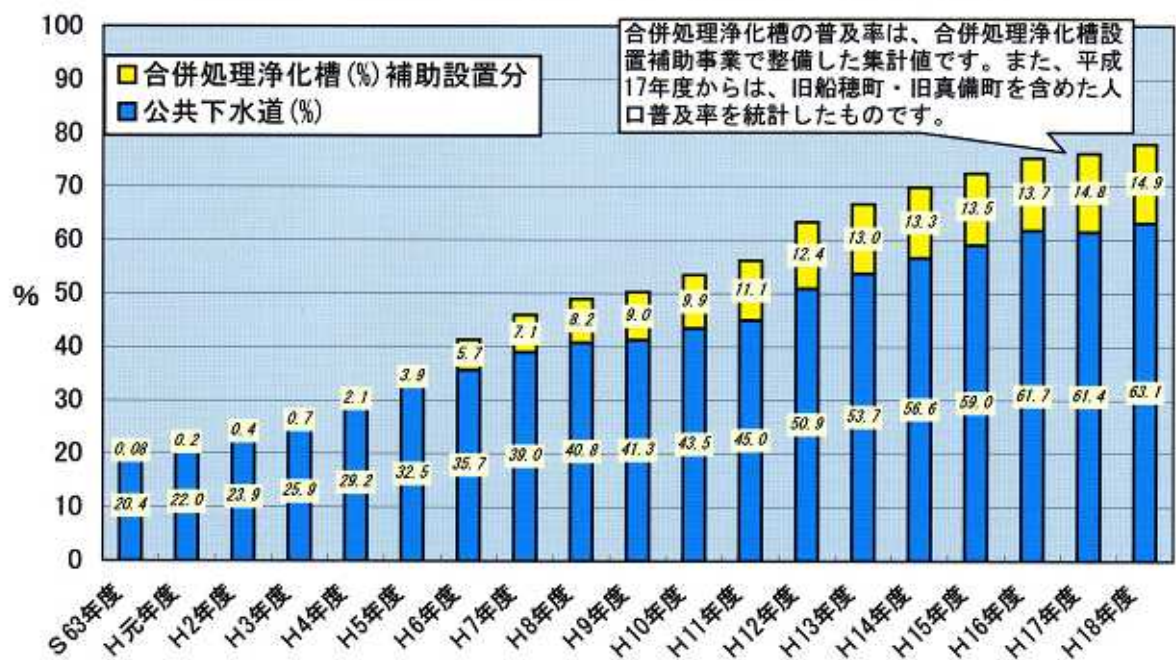


※倉敷処理区分区については、倉敷川水系に含まれる町丁のデータを集計(倉敷処理区に含まれる町丁は除く。)  
 ※昭和59年以前の倉敷処理区の処理区域域内人口は、処理面積により推分。(倉敷処理区分区(児島湖流域下水道)の事業認可が昭和59年のため)

倉敷市の合併処理浄化槽設置補助基数の年度別推移



倉敷市の汚水処理施設の人口普及率の年度別推移



## 下水道部



[倉敷市トップページへ](#)  
[お問合せ](#) | [サイトマップ](#)

[倉敷市トップ](#) > [組織図](#) > [下水道部](#) > [業務案内](#) > シンポジウム「育てよう ふるさとの誇り 倉敷川」へ参加しました

### シンポジウム「育てよう ふるさとの誇り 倉敷川」へ参加しました

日時 平成19年6月17日(日) 午後1時30分～4時  
場所 倉敷公民館大ホール  
主催 蔵おこし湧々  
共催 倉敷市

今回のシンポジウムでは基調講演とパネルディスカッションが行われました。詳しくは右図をクリックしてください(PDF)  
また、1階展示室において、倉敷市下水道部として公共下水道・合併処理浄化槽のPRを行いました。  
下水道部ホームページ内にも、公共下水道・合併処理浄化槽について載せていますので、ぜひご覧ください。



シンポジウムの様子



インタビューの様子

当日はテレビのインタビューを受けました。下記の日程で放映されました。

サタデー倉敷  
「いい川 いい町 いい笑顔  
カワセミやホテルの住める倉敷川に」

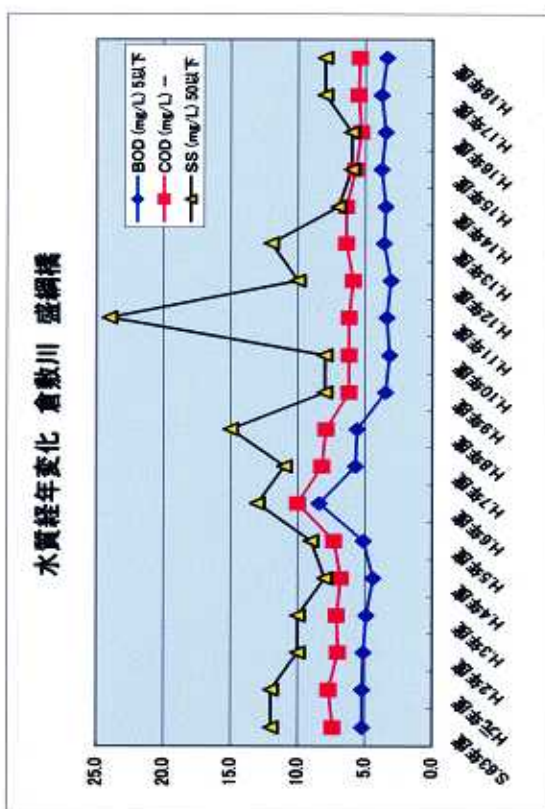
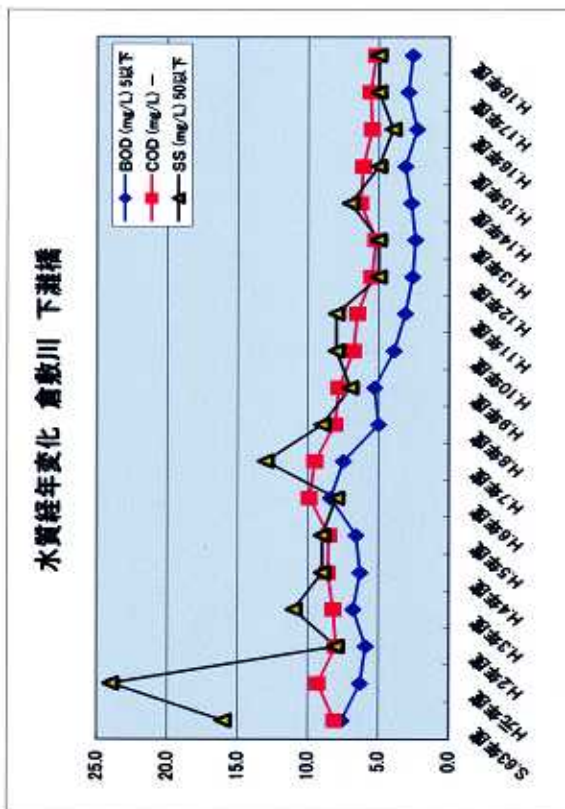
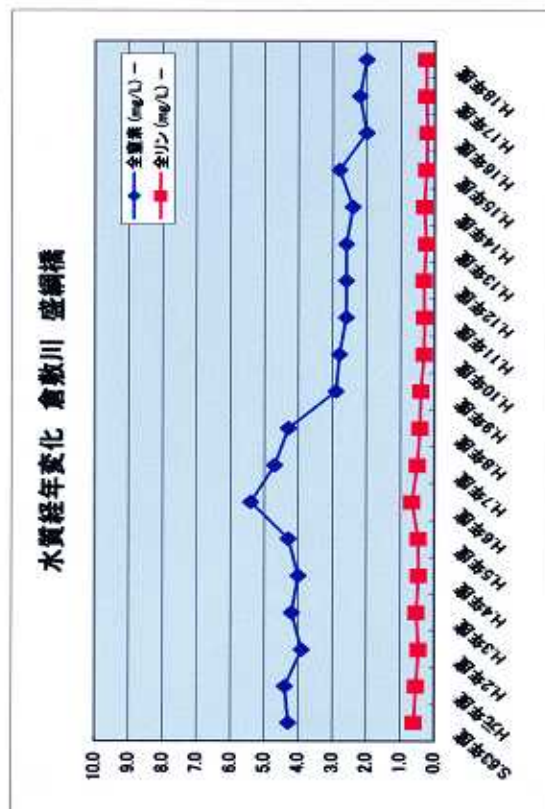
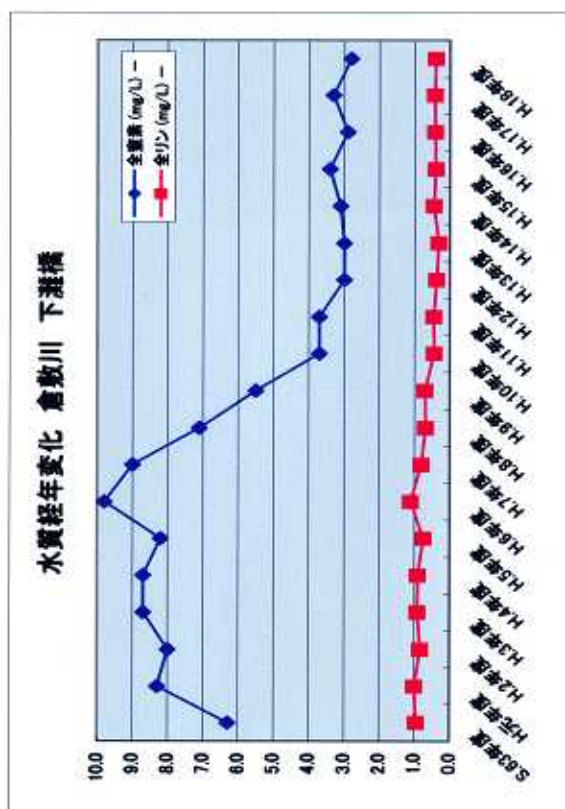
放送日時 平成19年7月14日(土)  
午前7時15分～7時30分  
KSB瀬戸内海放送

[下水道部のトップページへ](#)

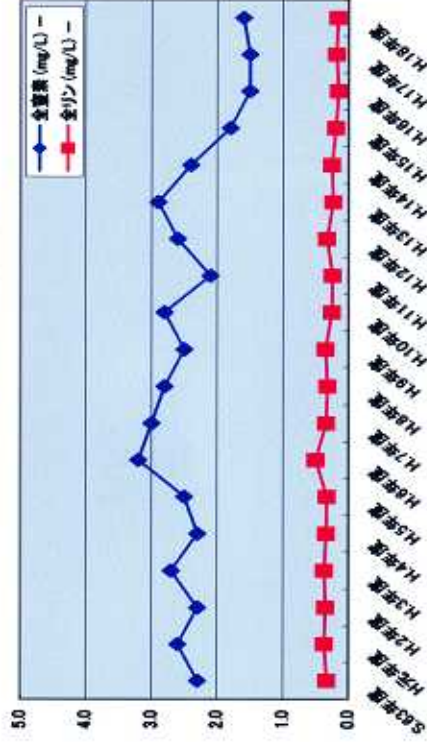


(7) 関連資料

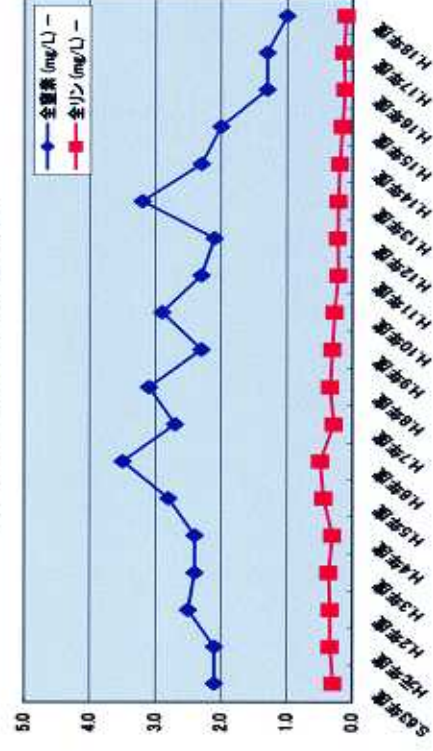
倉敷川・吉岡川の水質経年変化グラフ



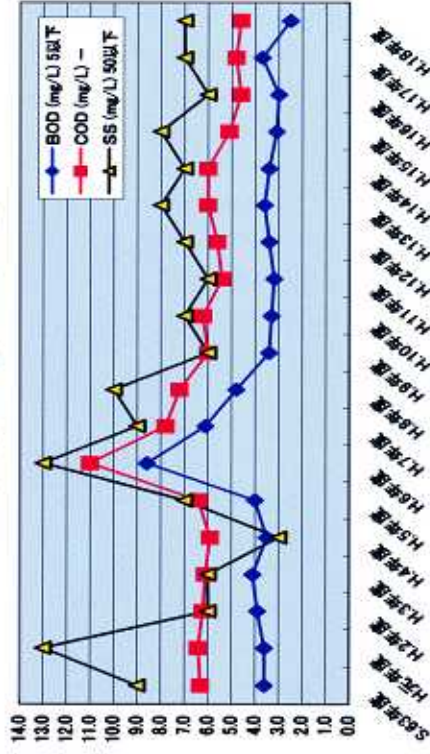
水質経年変化 吉岡川 粒江橋



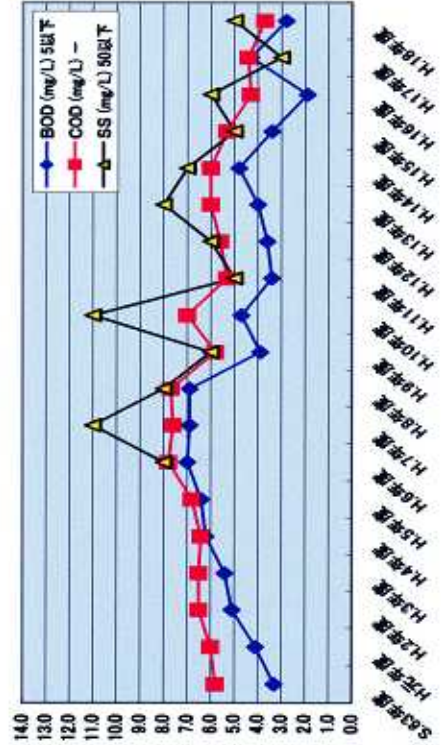
水質経年変化 吉岡川 吉岡橋



水質経年変化 吉岡川 粒江橋



水質経年変化 吉岡川 吉岡橋





## (7) 関連資料

### 国土交通省ホームページの記事

国土交通省ホームページ「平成18年度末の下水道整備状況について」

国土交通省 都市・地域整備局 下水道部下水道事業課 平成19年8月23日公表

## 下水道の整備効果 公共用水域の水質保全



平成 18 年 4 月 1 日

環 境 情 報

## 国交省 河川水の使用許可基準作成

環境改善目的で3年ごとに許可期間

国土交通省は3月10日、河川水を環境用水として使用する場合の水利許可基準をまとめ、地方整備局や都道府県の関係部局に送付した。基準策定に先立ち、宮城県仙台市の六郷堀・七郷堀で、農業用水が流れない冬季に広瀬川からの水を取水して流した事例では、BOD、SS、臭気などが通水前に比べて大幅に改善されたことが報告されているという。

この基準は河川管理者

NGOなども申請主体として認められる。

以外が、河川の流水を使用して身近な水路などに水を流すことにより、水路浄化や動植物の生息環境保全など環境改善に取り組むケースを想定したもの。

また通常は、渇水時でも河川流量が維持できる範囲で安定的な取水を行う場合に使用を許可するが、継続的な取水をしなくても目的が達せられる場合には、豊水（基準渇水流量を上回る部分の流量）を水源とし、河川流量が一定基準を超えた場合のみ取水するケース

申請主体は原則として地方公共団体としているが、地域のまちづくり計画に位置付けられ、事業の確実性が確認されれば

なども許可できるとした。

ただし、豊水を水源とする場合は、河川管理者があらかじめ関係者の意見集約を行った上で「豊水利用計画」を策定する必要がある。

許可期間は原則3年が限度で、3年ごとに他の水利使用との関係も考えて見直しをする。環境改善の目的が達成できたかなど許可対象者に対する定期報告なども盛り込まれている。

## ( 8 ) まとめ

講演会・シンポジウムのアンケート結果から

- 「ホタルの飛び交う街・川にしたい」
- 「努力が必要だが、美観地区にホタルが飛び交う夢を実現したい」
- 「昔は倉敷川がきれいで、子供の頃には、川で泳いだり遊んでいた」
- 「前神橋から入船橋のあたりは、まだまだ水がきたない」
- 「舟下りなどして、ヘドロが多いことを住民に知ってもらうこと」
- 「花があり、きれいな川、市民が憩える環境やきれいな水を望む」
- 「市民が親しめる地域の美しい川として、上流も下流もきれいに」
- 「高齢者の憩える場所づくりを」
- 「高齢者も参加できる、川沿いを歩く行事があれば参加したい」

参加者から、このような感想をいただきました。

倉敷川が、ふるさとの誇りと感じてもらうための私たちの活動に賛同してくれる人々が、少しずつ増えてきていると実感しました。

親子で入ろう倉敷川クリーン＆ウォッチングから

- 「親子で親しむことができました、来年も是非参加したい」
- 「普段入れない倉敷川の底からながめる町並みもステキ」
- 「倉敷川に入って魚をとる子供の姿は、とても楽しそう」
- 「子供達の心の財産、楽しい思い出ができました」
- 「倉敷川にアユやエビ、カメ、いろんな生き物がいて驚きました」
- 「倉敷川に愛着が湧きました」

参加者から、このような感想をいただきました。

水深 20cm 以下になった倉敷川へ、多くの親子が入って、網で魚を捕まえたりゴミを集めたりと、普段入れない倉敷川を肌で感じていただきました。

田賀先生の青空教室では、子供達は暑さも忘れ目を輝かせて、自分達が捕まえた生き物の説明を聞いていました。今回、初めてアユが観察できました。

「参加してよかった、来年も参加したい」と、参加する親子は毎回増加しています。多くの親子に、きれいな倉敷川を感じてもらい、愛着を持ってもらうために、毎年、この行事を続けていきたいと思います。

## 倉敷用水・倉敷川の水質環境調査結果から

- ・水質項目のＣＯＤ、窒素、リンは下流になる程、水質が汚れていた。また、窒素とリンは夏と比べて秋の方が濃度は低かった。
- ・入船橋での水質検査では、ＢＯＤは夏で 1.7mg/L、秋で 1.2mg/L と秋の方が低く、川の水質環境基準値 5mg/L と比べても良好できれいな水質であった。
- ・透視度では、夏・秋とも盛綱橋を除き、すべての調査地点で 50cm 以上と良好で、特に秋は川底まで見える透明感を感じた。
- ・夏と比べて秋は川の水量が少なく、水深が大原美術館前で 90cm から 70cm に (-20 c m)、盛綱橋で 265cm から 180cm に (-85 c m) 浅くなっていた。
- ・秋の舟下りでは、国道 2 号線から南の粒栄橋の間で水深が浅くなり、航行に苦労した。舟下りのためには、水深が浅くなった分、川の浚渫が望まれる。
- ・気温と川の水温では、特に夏には 4.4 ~ 10 水温が低く、水辺の涼しさを実感することができた。
- ・感覚項目では、特に夏に、入船橋から下流でヘドロ臭を感じた。
- ・川底・護岸の状況は、上流から下流まで、コンクリート護岸であったが、酒津の倉敷用水では、川底が砂地で多くの水草が繁茂していて、魚、エビ、貝など生き物の住みかとして良好で、川として望ましい姿であった。
- ・ゴミの状況は、下流になる程、タイヤ、バイクや自転車など大きな物が沈んでいて、ゴミの量の多さが目立った。
- ・生き物では、魚類 19 種、エビ類 2 種、貝類 11 種など多くの種類が観察できた。倉敷用水・渋江水路・入船橋では、ホタルの幼虫の餌となるカワニナが多く、特に、渋江水路では 1 m<sup>2</sup> 当たり 700 匹以上を確認した。また、倉敷用水と盛綱橋で、貴重種であるタンスイカイメンを確認した。

## 今後の活動課題

- ・水利権の見直し（工業用水・農業用水）等を通じて、倉敷川の浄化のための環境水利権を付与できるよう働きかけていきたい。
- ・カワセミやホタル等生き物にとって住みやすく、子供達の中に入って遊べる川にしていくよう、各地域や関係団体と広く連携をとっていきたい。
- ・水辺でのコンサートを開催し、倉敷川への関心や愛着を深めてもらう。
- ・家庭や市民グループによる川の浄化ができる方策を検討し、下水道や合併浄化槽を含め、水を通じて「かわまちづくり」への展望や思いを実現したい。

### 3 わたしたちの倉敷川「夢」計画

「かわまちづくり」を進めて行こうという視点から、酒津から藤戸までの、わたしたちの倉敷川「夢」計画として、次の10項目を掲げました。

川に親しみやすい、散策路の整備（倉敷用水）

休憩所・ベンチの設置 川にはいる階段・デッキ整備 車道の歩行者優先表示など

潤いと憩いの公園づくり（倉敷用水・川西町）

公園内に水を入れる 老人も集える工夫（縁台の設置など）

水のある、メインストリート（中央通り）

駅前通りに沿って、新たに水路を拓く 車道を2車線化し、車寄せを設ける  
商店街に引水、プロムナード構想

地下水路に日の目をあてる（旧新川水路）

大橋住宅南側の地中部分を表に出し、美観地区の観光・親水エリアを拡大  
雨水の利用を考える（倉敷川）

鶴形山から流れる雨水を水量増に利用

ホタル自然公園（倉敷用水・渋江水路）

市の遊休地を利用、ホタルの公園に

もっと親しみやすい親水公園に（倉敷川・入船橋）

入船橋の下に中島（ホタルのすみか）を設置 ヘドロを除去し、砂を敷いて  
入れるように

わが町再発見 - 川舟下り（倉敷川）

入船橋～藤戸間を川舟下り 藤戸からの帰路にはバスを利用

安心して楽しめる遊歩道の整備（倉敷川）

迂回横断歩道をなくし、歩行者優先に 太陽電池の足下灯を設置 カワセミ  
の止まり木を数カ所設置 木陰・階段・ベンチ・デッキの設置 コンクリート  
護岸から野面積み風の護岸へ 約500m毎に公衆トイレを設置 史跡  
などへの、趣きある案内板を設置

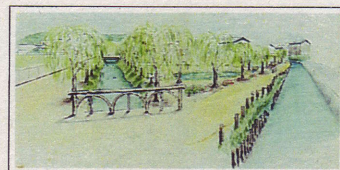
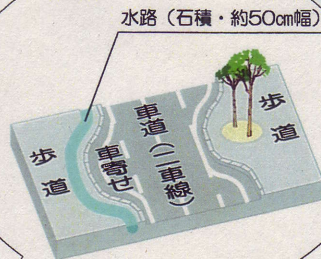
合歡の木もれ日（倉敷川・吉岡川合流点）

合歡の木など大樹になる木を植え、木陰を作る

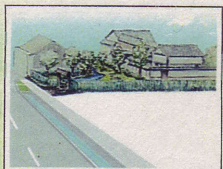


わたしたちの

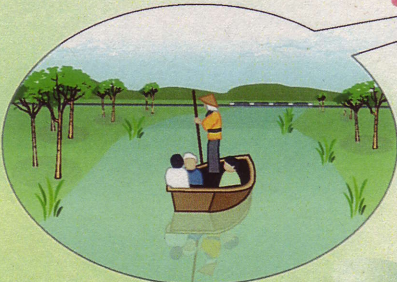
# 倉敷川「夢」計画



ホタル自然公園 (イメージ)



大橋家住宅南側 (イメージ)



川舟下り (イメージ)

- ① 川に親しみやすい、散策路の整備  
休憩所・ベンチの設置  
川に入る階段・デッキ整備  
車道の歩行者優先表示 など
- ② 潤いと憩いの公園づくり  
公園内に水を入れる  
老人も集える工夫 (縁台の設置など)
- ③ 水のある、メインストリート  
駅前通りに沿って、新たに水路を拓く  
車道を2車線化し、車寄せを設ける  
商店街に引水、プロムナード構想
- ④ 地下水路に日の目をあてる  
大橋家住宅南側の地中部分を表に出し、美観  
地区の観光・親水エリアを拡大
- ⑤ 雨水の利用を考える  
鶴形山から流れる雨水を水量増に利用
- ⑥ ホタル自然公園  
市の遊休地を利用、ホタルの公園に
- ⑦ もっと親しみやすい親水公園に  
入船橋の下に中島 (ホタルのすみか) を設置  
ヘドロを除去し、砂を敷いて入れるように
- ⑧ わが町再発見—川舟下り  
入船橋～藤戸間を川舟下り  
藤戸からの帰路にはバスを利用
- ⑨ 安心して楽しめる遊歩道の整備  
迂回横断歩道をなくし、歩行者優先に  
太陽電池の足下灯を設置  
カワセミの止まり木を数カ所設置  
木陰・階段・ベンチ・デッキの設置  
コンクリート護岸から野面積み風の護岸へ  
約500m毎に公衆トイレを設置  
史跡などへの、趣きある案内板を設置
- ⑩ 合歓の木もれ日  
合歓の木など大樹になる木を植え、木陰を作る

企業 協力 学校 町内会

みんなで協力して川をまもりましょう！